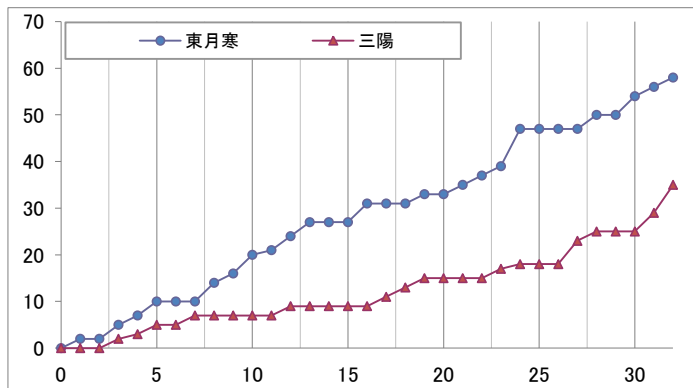




得点経過



大会名	平成27年度全国中学校体育大会 第45回全国中学校バスケットボール大会																	
会場	奥州市総合体育館																	
日時	2015年8月23日(日)	9:30																
コート	Hコート 第1試合																	
カテゴリー	女子選リーグ第1試合																	
主審	秋庭 淳																	
副審	富士 一弘																	
TEAM A	TEAM B																	
東月寒 (北海道)	58 ○	<table border="1"> <tr><td>14</td><td>1st</td><td>7</td></tr> <tr><td>17</td><td>2nd</td><td>2</td></tr> <tr><td>16</td><td>3rd</td><td>9</td></tr> <tr><td>11</td><td>4th</td><td>17</td></tr> <tr><td>-</td><td></td><td></td></tr> </table>	14	1st	7	17	2nd	2	16	3rd	9	11	4th	17	-			35 ● 三陽 (長野県)
14	1st	7																
17	2nd	2																
16	3rd	9																
11	4th	17																
-																		

BOXスコア

TEAM A		東月寒					
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F
4	阿部 月南	×	16	0	7	2	2
5	大原 花凜	×	14	4	1	0	3
6	菅原 亜架音	×	11	1	3	2	1
7	平塚 茜	×	4	0	2	0	0
8	新延 菜津子	DNF	0	0	0	0	0
9	佐藤 楓	DNF	0	0	0	0	0
10	岡 葉純	DNF	2	0	1	0	0
11	鬼頭 姫花	/	0	0	0	0	0
12	星川 蒼葉	DNF	0	0	0	0	0
13	葛城 瑠奈	DNF	0	0	0	0	0
14	松田 佳子	DNF	0	0	0	0	0
15	大林 柁	/	3	1	0	0	1
16	田島 若菜	/	0	0	0	0	0
17	山川 萌絵	/	0	0	0	0	1
18	岡本 美優	###	8	0	4	0	2
コーチ	宮川 誠一						
合計			58	6	18	4	10

TEAM B		三陽					
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F
4	萩原 萌子	×	5	0	2	1	1
5	佐藤 妃南	×	1	0	0	1	1
6	野上 真友花	×	16	0	8	0	2
7	福田 美咲	×	4	0	2	0	0
8	徳竹 沙彩	×	3	0	1	1	4
9	三浦 凜子	/	6	0	3	0	0
10	渡邊 菜那	/	0	0	0	0	0
11	高遠 彩	DNF	0	0	0	0	0
12	前島 美波	DNF	0	0	0	0	0
13	小林 桃子	DNF	0	0	0	0	0
14	宮原 樹	DNF	0	0	0	0	0
15	恩田 優唯	DNF	0	0	0	0	0
16	大澤 実鈴	DNF	0	0	0	0	0
17	葛原 優来	DNF	0	0	0	0	0
18							
コーチ	塚田 和俊						
合計			35	0	16	3	8

×…スターター /…出場 DNF…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

北海道代表の東月寒と北信越代表の三陽の対戦。1Q、互いにハーフコートマンツーマンDef。両チームとも激しいプレッシャーでなかなかシュートが決まらない。東月寒は、速いパス回しからの#5の3Pでリード。対する三陽は#6と#7のポストプレーで応戦する。東月寒#4の連続得点で東月寒14-7三陽で終了。2Q、東月寒はDefをオールコートマンツーマンに変更、トランジションの速い展開にもちこみ#18、#6が得点し、東月寒18-7三陽となったところで三陽がタイムアウト。ここで三陽はDefをゾーンに変更し、流れを変えに行く。三陽は#6のインサイドプレーで巻き返しをはかるが東月寒は#5の4本目の3Pで流れを渡さない。東月寒31-9三陽で前半を終える。

3Q開始早々、三陽の#4、#7が連続得点するが、互いにプレッシャーの強い好Defでなかなか得点が入らない時間が続く。東月寒がオールコートマンツーマンに切り替えてからゲームが動き出し、#4と#18が着実に加点。三陽は#6のリバウンドシュート、#5のフリースローで得点するも得点差が縮まらない。東月寒47-18三陽で3Qが終了。4Qも互いに厳しいDefが続く。三陽は、#9のミドルシュート、#8のドライブで得点し、得点差を詰めるが、東月寒は、交代した#15の3Pで応戦。最後まであきらめない三陽は、#4のドライブや#9、#6の連続得点をするも東月寒58-35三陽の最終スコアで東月寒が勝利した。